



自由民主党会派は、
日本と秋田に
誇りを持って
「美しいふるさと」と
「大切な命」を
守ります。

秋田を元気にする平成22年度9月補正予算の主なもの

I. ふるさと秋田元気創造プランに基づく施策



1 切れ目ない「経済・雇用対策」

- 雇用基金等を活用し、新規雇用を創出しています。10月補正分504人の新規雇用あわせて本年度は約3,000人を新規雇用します。
- 住宅リフォーム・新築を支援しています。



2 県民が一丸の「脱少子化秋田」

- 「ベビーウェーブ・アクション」強化促進事業 19,560 千円
 - ①「あきたde愛」支援強化事業 9,520 千円
 - ②「ベビーウェーブ・アクション」キャンペーン事業 10,040 千円
- 保育所整備等特別対策事業 225,679 千円
- 市立高等学校就学支援事業 55,412 千円



3 「安心医療秋田」、「協働社会秋田」をつくる

- 県民の医療の確保に関する臨時対策基金積立金 5,000,000 千円
- ドクターヘリ導入事業 8,517 千円
- 医療秘書等配置促進事業 41,668 千円
- 新型インフルエンザ対策事業 19,193 千円



II. スポーツ・教育・文化でつくる元気な秋田

- 「あきた鹿角国体2011」地域活性化事業 27,802 千円
- 田沢湖スポーツセンター施設改修事業 3,781 千円
- 私立学校運営助成事業 88,262 千円
- 能代地区統合高校整備事業 22,254 千円



公共事業で更なる経済対策

国の「経済危機対応・地域活性化予備費」の活用 2,470,000 千円
 道路・街路・河川・砂防・林野・農地防災など県土の整備を充実します。

さとら健一郎

秋田県議会自由民主党会派 政務調査報告

活動報告

由利本荘市 第二支部

〒015-0404 由利本荘市矢島町七日町字熊の堂4
TEL.0184-27-5511 FAX.55-2324

[E-mail] ken-sato@chokai.ne.jp [URL] http://ken-sato.sakura.ne.jp/

自由民主党会派と県民をつなぐ

リンク
Link



編集 / 秋田県議会自由民主党会派
政務調査会

〒010-8570
秋田市山王4丁目1番1号[県議院内]
TEL.018-860-2040
FAX.018-860-2102

発行 / 平成22年10月15日



ご意見・ご提言など上記までお寄せください。

鳥海とそれに連なる
圏域の発展こそ
私の願い。
県議会議員
五期二十年目を
日々全力で
活動し続けています。

- ◎鳥海ダムの早期着工
- ◎日本海沿岸東北自動車道の事業継続と圏域国・県道の更なる改良促進
- ◎農業振興施策の充実と下水道など生活環境整備事業の促進
- ◎商工業を支援する施策の更なる充実強化
- ◎少子高齢化社会に対応できる福祉施策の充実
- ◎情報化社会に対応する環境をレベルアップ
- ◎官公事業の県内業者への優先的発注と地元産品の優先使用
- ◎鳥海は、次代の可能性に満ちたクリーンな産業の適地

ごあいさつ

自由民主党会派 会長 鈴木 洋一

民主党の相変わらずの迷走劇、益々国益を損ねております。

尖閣諸島の問題、正に屈辱的な外交姿勢であり、大半の国民が強い憤りを感じているものと思います。我が国固有の領土を断固として守るという毅然たる姿勢も気概を持たず、何らなす術もなく中国の圧力に屈し、無残な外交的敗北を喫してしまいました。しかもその重大な政治決断を一地方検察庁の責任に転嫁するなど、我が国の政権を担う能力や責任感が微塵も感ぜられず、このような内閣には1日も早く退陣してもらわなければなりません。

更に小沢一郎議員の問題ですが、検察審査会は起訴相当の結論を出しました。国民感情として妥当な結論ではありますが、起訴の有無にかかわらず、小沢議員は自ら公の場で説明責任を果たしたうえで、出处進退について議員辞職も含めてけじめをつけるべきであり、民主党自体の自浄能力も問われているのであります。

いずれにしても民主党の政権担当能力のなさは誰の目にも明らかであり、我が自民党が責任ある保守政党として揺るぎない政策と矜持を持ちながら、政権奪還を果たす事が国益と国民の幸せにつながるものと確信しております。秋田県連としても党再生のため全力を尽くして参りますので、今後ともご指導ご支援賜りますようお願い申し上げます。